# 3. 事業の実施状況 (平成 27 年度静岡県計画の事後評価)

※平成27年度国当初予算・補正予算分の基金のうち、平成29年度執行分

## (事業区分3:介護施設等の整備に関する事業)

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業		
事業名	【No.1】 【総事業費:執行額累計】 計 2,067,772 千円		
	静岡県介護施設	(内訳: 27 当初1,086,261 千円	]、27 補正 981, 511 千円)
	等整備事業	○平成 27 年度執行額計 935,	942 千円
		(内訳:27 当初935,942 千円、	27 補正 0 千円)
		○平成 28 年度執行額 363,	141 千円
		(内訳:27当初75,141千円、	27 補正 288,000 千円)
		○平成 29 年度執行額 768,	689 千円
		(内訳: 27 当初75,178千円、	27 補正 693, 511 千円)
事業の対象	県内全域		
となる区域	(賀茂・熱海伊東・駿東田方・富士・静岡・志太榛原・中東遠・西部)		
事業の実施 主体	静岡県(補助主体)		
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日		
	☑継続 / □終	了	
背景にある	地域包括ケアシステムの構築に向けて、第6期介護保険事業支援計画等に		
医療・介護	おいて予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。		
ニーズ	アウトカム指標:	静岡県全体	
		目標項目等	平成 29 年度目標
	①地域密着型介護	老人福祉施設の必要利用定員総数	1,355 人
	②介護老人保健加	<b></b> 在設	12,621 床
	(療養病床からの	の転換分を除く。)	12, 021 //
	③ケアハウス		2,545 床
	④定期巡回・随即	寺対応型訪問介護看護事業所	32 カ所
	    ⑤靱知症対広刑当	デイサービスセンター 410,938 回/年	
			189 カ所
	⑥認知症高齢者。	ゲループホーム	6,373 床
	⑦小規模多機能型	型居宅介護事業所	174 カ所
	⑧看護小規模多樹	幾能型居宅介護事業所	23 カ所

## 事業の内容 (当初計 画)

<平成27年度国当初予算分の事業の内容(当初計画)>
①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。

整備予定施設等		
地域密着型特別養護老人ホーム	58 床(2カ所)	
小規模多機能型居宅介護事業所	9カ所	
認知症高齢者グループホーム	45床(3カ所)	
認知症対応型デイサービスセンター	1カ所	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	2カ所	

②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。

支援予定施設等		
特別養護老人ホーム	397 床	
地域密着型特別養護老人ホーム	58 床	
養護老人ホーム(定員 30 人以上)	90 床	
介護老人保健施設	220 床	
ケアハウス	70 床	
小規模多機能型居宅介護事業	81 床	
認知症高齢者グループホーム	51 床	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員 18 床	
訪問看護ステーションのサテライト事業所	1カ所	

## アウトプッ ト指標(当 初の目標 値)

<平成27年度国当初予算分の当初の目標値)>

域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。

- ・地域密着型介護老人福祉施設 58 床 (2カ所))
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 9カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 51 床 (3カ所)
- ・認知症対応型デイサービスセンター 1カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 2カ所

## アウトプッ ト指標(達 成値)

<平成27年度国当初予算分のアウトプット指標(達成値)>

- ○平成27年度執行分のアウトプット指標(達成値)
- ・地域密着型介護老人福祉施設 58 床 (2カ所)
- · 小規模多機能型居宅介護事業所 4 カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 45 床 (3カ所)

- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1カ所
- ○平成28年度執行分のアウトプット指標(達成値)
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 5カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 1床(1カ所)
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ○平成29年度執行分のアウトプット指標(達成値)
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 H29 整備分:2カ所

# 事業の有効性・効率性

#### <事業の有効性・効率性>

事業終了後1年以内のアウトカム指標:地域包括ケアシステムの構築に向けて、第6期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

観察できなかった

観察できた → 指標:地域密着型サービス施設が増加し整備が進捗した。

#### (1) 事業の有効性

地域密着型サービス施設が増加したことにより、高齢者が地域において、 安心して生活できる体制の構築が図られた。

#### (2) 事業の効率性

・工事契約や物品等契約手続について、県・市町に準じて競争入札等の 手法を導入することにより、経費の低減等の効率化が図られた。

#### その他

<平成27年度の執行額> 935,942千円

・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 439,660 千円

整備施設等	
地域密着型特別養護老人ホーム	58 床(2カ所)
小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所
認知症高齢者グループホーム	21床(3カ所)

・介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 496,282 千円

支援施設等	
特別養護老人ホーム	385 床 (7カ所)
地域密着型特別養護老人ホーム	58 床(2カ所)
養護老人ホーム(定員 30 人以上)	90 床(1カ所)
介護老人保健施設	100 床(1カ所)
ケアハウス	70 床(1カ所)
小規模多機能型居宅介護事業	28 床(4カ所)
認知症高齢者グループホーム	45 床(3カ所)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	斤 1カ所
訪問看護ステーションの大規模化・サテラ	ライト事業所 2カ所

#### <平成28年度の執行額> 363,141千円

- (1) 平成 27 年度国当初予算分 75,141 千円
  - ・介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 75,141 千円

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
支援施設	等
認知症高齢者グループホーム	1床(1カ所)
介護老人保健施設	120 床 (2カ所)

- (2) 平成 27 年度国補正予算分 288,000 千円
  - ・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 288,000 千円

整備施設等	
小規模多機能型居宅介護事業所	5カ所(41 床)
認知症高齢者グループホーム	3カ所(36 床)
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1カ所(9 床)

#### <平成 29 年度の執行額> 768,689 千円

- (1) 平成 27 年度国当初予算分 75,178 千円
  - ・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 64,000 千円

整備施設等
小規模多機能型居宅介護事業所 2カ所(18 床)

・介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 11,178 千円

支援施設等 小規模多機能型居宅介護事業所 2カ所(18 床)

## (2) 平成 27 年度国補正予算分 693,511 千円

・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 693,511 千円

整備施設等	
地域密着型特別養護老人ホーム	116 床 (4 カ所)
小規模多機能型居宅介護事業所	2カ所(18 床)
認知症高齢者グループホーム	3カ所(36 床)
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1カ所(9 床)